H-debugger本体ファームのバージョンアップ手順の説明

Rev1.40 2012/3/16 DEF Ver12.00Aより手順の変更

【機能】

H-debugger本体ファームのバージョンとPC側コントロールソフト(DEF)のバージョンを適合バージョンに合わせる必要があります。 本説明書は、H-debugger本体ファームのバージョンアップする手順を記述します。

【準備項目】

<AH6000の場合> 評価キット(H8S/2612)と接続し、ターゲット側の電源をONにし、H-debugger動作可能状態にします。 また、PC側もRS232Cケーブル接続をし、通信可能状態にします。

<AH7000の場合> PC機とH-debugger本体をUSBケーブルにて接続します。ターゲット側との接続は不要です。

DEFバージョン 12.00Aから

【手順】 Ver12.00Aから、評価キット品種へのCPU設定は不要になりました。(自動で内部処理にて対応する)

1) コントロールソフト (DEF) の左下PBの「Start」をクリ	ックします。
🔤 A-one H-DEbugger & Flashwriter Ver6.60A A-one AH7000 Ver6.60(20 📳 🔲 🔀	
ファイル(E) データ(D) 実行(G) ブレータ(B) 割り込み(D オブション(D) ヘルプ(B)	
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	
C.C. C.Hix C.Ass	
1	
I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	
C BS Managan Tick T C BS Managan I	
i8aain 💌 (72U) 💌 char 💌 1 631 💈	
<u>×</u>	
Go Break RetMon Reset Vin Rev. Vatch Syn. Trace Step CL	
Start Log Esc Stop	<- 「Start」をクリックします。

2) バージョンの不適合メッセージが表示されます。



3) 警告メッセージが表示されます。



H-debugger本体のファームは、CPU内蔵フラッシュROMに書き込みますので、途中中断しますと動作不可になります。その為の警告メッセージです。

<- 「はい」をクリックします。

4) H-debugger本体ファームのHEXファイルを選択します。

DEF コントローラ	パージョンアップファイル名 AHX000.MOT です。 🛛 🛛 🔀	コントロールソフト (DEF) のインストールしたディレクトリに、本
ファイルの場所(1):	🔁 DEF 🗾 🗢 🖻 📸 📰	体ファーム「ahx000.mot」がありますので、指定して下さい。
imon-h8h imon-h8l imon-h8s imon-h8sx imon-h8t imon-h8t imon-r8c	Image: mon-sh2 Image: mon-sh2 Image: mon-h8h Image: mon-sh2	<デフォルト> "c:¥Progrma Files¥Aone¥DEF"
ファイル・名(<u>N</u>): ファイルの種類(I):	ahx000.mot 開K(の) Hex File (*.mot) ・ キャンセル	<- ファイル指定後、「開く」をクリックします。

5)開始する確認メッセージが表示されます。



【備考】

1. 何らかの原因で、バージョンアップ作業が途中中断してしまった場合は、弊社まで本体を送って下さい。 ご相談後、ご希望バージョンにファームインストール致します。

DEFバージョン 12.00A未満(11.00x以下)



1) <オプション>-<CPU設定>で、評価キットの仕様に設定する。



2) コントロールソフト (DEF) の左下PBの「Start」をクリックします。



3) バージョンの不適合メッセージが表示されます。



<- 「Start」をクリックします。

コントロールソフト(DEF)とH-debuger本体のバージョン適合検査をおこない、 不適合な場合は、左図のようなメッセージが表示されます。 なお、本体側の必要バージョン番号も表示します。

<- 「OK」をクリックします。

4) ターゲット未接続、またはターゲット側モニタ不在の場合の表示



ターゲット未接続、またはターゲット側モニタ不在の場合、左図のメッセージが表示されますが 無視して下さい。

<- 「OK」をクリックします。

<- 「キャンセル」をクリックします。

5) ターゲット未接続、またはターゲット側モニタ不在の場合の表示



ターゲット未接続、またはターゲット側モニタ不在の場合、左図のメッセージが表示されますが無視して下さい。

6) <オプション>-<メンテナンス>-<バージョンアップ>をクリックします。

7711KE)	データ(<u>D</u>)	実行(<u>G</u>)	ブレーク(目)	割り込み(1)	オブション(の)	ヘルプ(円)			1690.55
訪行明	割込	PC	00.00	☐ View	(環境設定() CPU設定()	c)	vance 20.0000 ×	1 書込回数	
			¥	C	2 フラッシュR0	~ Mライタ(F)	-	E N	onWaitサ
					HEX771/	分割(D)			
				- (ターゲット撮	続テストロ			
					メンテナンス	M	バージョンアッフ		
				· ·					
_									
-									
BP1			<u>×</u>	Y	<u>× c</u>	BP2	Г	<u> </u>	;
BP1		[×.	x x (t,		BP2	16測	I∑ ₹	<u>~</u> 行回数
) BP1	2	.	×	. . (t	<u>र</u> ा) र	BP2 char	 <u>▼</u> 16測	v N	<u>~</u> 行回数
BP1	2	[. . (t		BP2 char	16测	y X	<u>~</u> 行回赦
BP1	*	[X	.		BP2	16進	y y	<u>×</u> 行回数
BP1 Go 1	Break R	stNon R	x eset 7	T (ta	g Vatch	BP2 char Sym T	<mark>▼</mark> 16滩 race Step	I IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	下回数 CSte
Go I	Break R	stNon R	Eset 7	T (ta	z Vatch	BP2 char Sym 1	▼16洲 Yace Step	I Trac	、 行回数 CSter

7) 警告メッセージが表示されます。



H-debugger本体のファームは、CPU内蔵フラッシュROMに書き込みま すので、途中中断しますと動作不可になります。その為の警告メッセージです。

<ー 「はい」をクリックします。

8) H-debugger本体ファームのHEXファイルを選択します。

DEF בארם	パージョンアップ	ファイル名	AHX000.N	иот тез	5.	?
ファイルの場所([):	DEF		•	🗢 🔁	-11 *	
im man-h8h im man-h81 im man-h8s im man-h8sx im man-h8t im man-h8t im man-r8c	imon-sh2 rom-h8h rom-h8l rom-h8s rom-h8s rom-h8s	Control of the second s	not			
ファイル名(<u>N</u>):	ahx000.mot				開((ົ
ファイルの種類(工):	Hex File (*.mot	Ð		•	++>	211

コントロールソフト (DEF) のインストールしたディレクトリに、本 体ファーム「ahx000.mot」がありますので、指定して下さい。

<デフオルト> "c:¥Progrma Files¥Aone¥DEF"

<- ファイル指定後、「開く」をクリックします。

9)本体ファームのバージョンアップが開始します。

IIII DEF メッセージBOX	×
コントローラのバージョ	ンアップ中

10)正常終了メッセージが表示されます。

DEF 確認	本体ファームのバージョンアップ作業終了です。
コントローラのバージョンアップが終了しました。	
OK	<ー 「OK」をクリックします。

【備考】

- 1. 本体ファームのバージョンアップ動作確認は、評価キット仕様のCPU設定のみでテストしています。
- 2. 何らかの原因で、バージョンアップ作業が途中中断してしまった場合は、弊社まで本体を送って下さい。 ご相談後、ご希望バージョンにファームインストール致します。